

令和元年夏、大滝会旧集落の草刈を実施

——旧大滝分校跡、大滝山神神社、大滝記念碑、旧国道13号路側等を草刈——

報告：大滝会 会長 斎藤正美
理事（特別会員）鹿摩貞男

はじめに

大滝会では、令和元年度の事業計画に基づき6月23日（日）に旧大滝集落内の環境整備草刈を実施しました。午前9時旧大滝分校前集合、午前中の作業で12名が参加しました。10時の休憩後は雨模様となりましたが無事終了しています。

作業箇所は、旧大滝分校跡・大滝山神神社・大滝記念碑・大滝橋周辺、国道13号大滝橋アンダーパス箇所などです。

参加者は、伊藤弘治・木村義吉・後藤健太郎・斎藤正美・鹿摩貞男・高野英治・柁木新吉・山岸 巖・渡辺和雄・渡辺 智・渡辺光義・渡辺文朝の12名です（あいうえお順、敬称略）。

以下写真を中心に報告する。

(写真-1①～写真-1③)



写真-1① 大滝記念碑上り口集合、作業準備。



写真-1② 記念写真 大滝記念碑にて。



写真-1③ 記念写真 大滝記念碑にて。

第1 草刈除草前と除草後

(写真-2①～写真-7②)



写真-2① 大滝記念碑上り口、除草前。



写真-2② 大滝記念碑上り口、除草後。



写真-3① 上の大滝分枝全景、除草前。

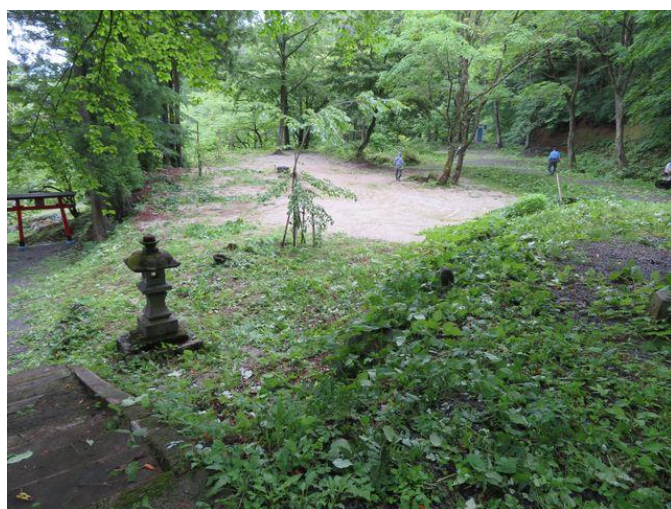


写真-3② 上の大滝分枝全景、除草後。



写真-4① 山神神社前、除草前。

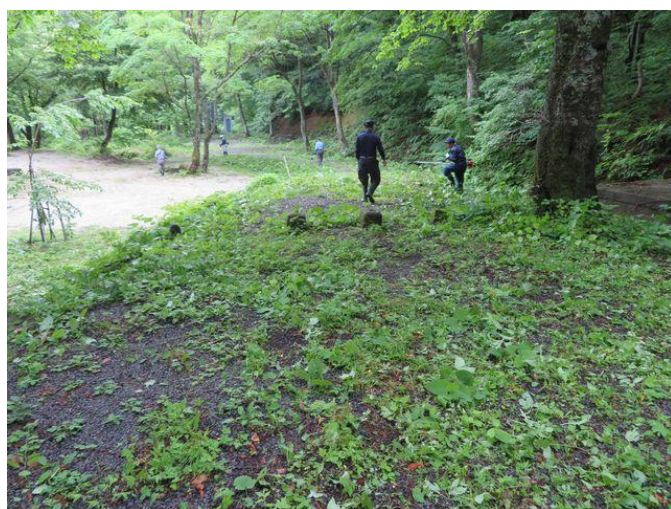


写真-4② 山神神社前、除草後。



写真-5① 山神神社前、除草前。



写真-5② 山神神社前、除草後。



写真-6① 大滝地区、米沢側を望む。除草前。



写真-6② 大滝地区、米沢側を望む。除草後。



写真-7① 大滝橋から水神社を望む。除草前。



写真-7② 大滝橋から水神社を望む。除草後。

第2 除草作業状況

(写真-8①～写真-13⑤)



写真-8① 除草作業、参道上り口付近。



写真-8② 除草作業、参道上り口付近。



写真-8③ 除草作業、参道上り口付近。



写真-8④ 除草作業、参道上り口付近。



写真-9① 大滝山神社



写真-9② 山神社境内除草作業中。



写真-9③ 山神神社境内除草作業中。



写真-9④ 山神神社境内除草作業中。



写真-9⑤ 山神神社境内除草作業中。



写真-9⑥ 山神神社境内除草作業中。



写真-10① 大滝分校跡除草作業中。



写真-10② 大滝分校跡除草作業中。



写真-10③ 大滝分校跡除草作業中。



写真-11① 大滝記念碑清掃



写真-11② 大滝記念碑清掃



写真-11③ 大滝記念碑付近除草。



写真-11④ 大滝記念碑付近除草。



写真-12① 一服



写真-12② 休憩



写真-12③ 休憩



写真-13① 大滝集落入口 国道13号大滝橋
アンダーパス箇所。福島側を望む。



写真-13② 大滝集落入口 国道13号大滝橋
アンダーパス箇所除草。



写真-13③ 大滝集落入口 国道13号大滝橋
アンダーパス箇所除草。



写真-13④ 大滝集落入口 国道13号大滝橋
アンダーパス箇所除草。



写真-13⑤ 大滝集落入口 国道13号大滝橋
アンダーパス箇所から米沢側
(吉田まんじゅ屋)を望む。
除草後。

第3 令和元年6月の大滝集落内の点描

(写真-14①～写真-15⑤)



写真-14① 明治天皇大滝御小休所
(旧中屋旅館 渡辺正義家旧宅)。

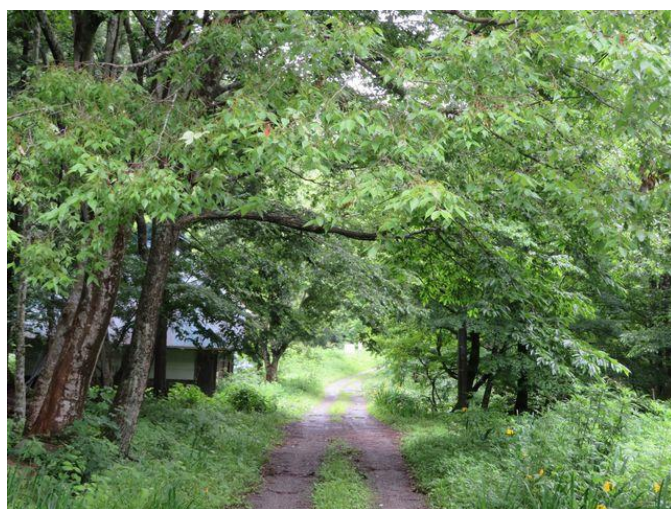


写真-14② 渡辺清治(渡辺道代)家旧宅を望む。

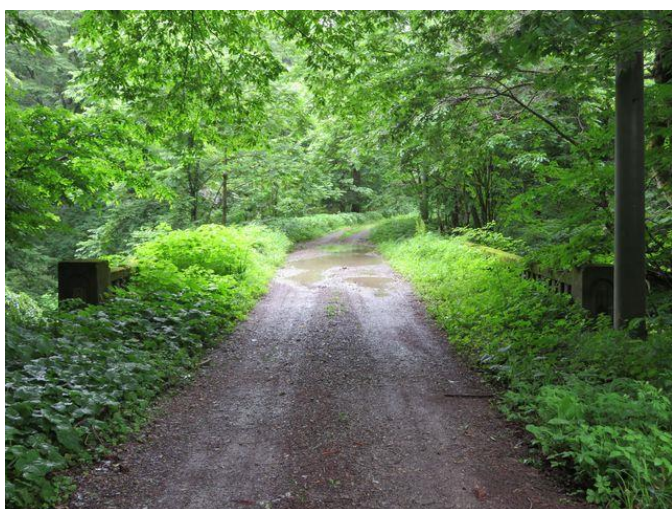


写真-14③ 胡桃橋 米沢側を望む。

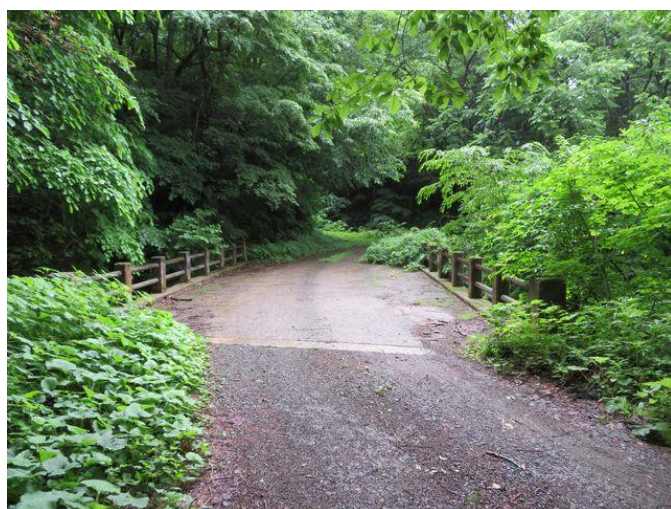


写真-14④ いら沢橋 米沢側を望む。



写真-14⑤ 大滝橋福島側



写真-14⑥ 葭沢橋 米沢側を望む。

※ 橋梁関係の写真説明には橋梁諸元（橋長幅員等）を示しておりませんが、別添資料「大滝集落内に架かる橋・現存 6 橋 諸元」を参照してください。



写真-15① キノコ … サルノコシカケの仲間
シュタケ(朱茸)またはヒイロタケ(緋色茸)?



写真-15② キ(黄)イチゴ



写真-15③-1 クマシデ



写真-15③-2 クマシデの菓穂



写真-15④ 天然記念物 モリアオガエルの卵
佐藤武雄先生旧宅跡。



写真-15⑤ モリアオガエルの卵 佐藤武雄先生旧宅跡。

おわりに

除草作業は、9月にも予定しています。今年の「とうほく街道会議福島・万世大路交流大会」(9月27日・28日)の現地見学会コースに大滝集落が予定されており大滝会としても環境整備(草刈等)をおこないたいと考えています。会員皆様のご協力をお願いします。

また、今年10月開催予定の飯坂総合文化祭には、大滝会として『万世大路と大滝集落の暮らし』(仮称)を出展する予定としておりますので、大滝での日々の暮らしの写真や道具その他の資料がございましたらご提供のほどよろしくをお願いします。

本稿の編集にあたっては、大滝会HP管理人紺野文英様にいつものようにお世話になりました。衷心より御礼申し上げます。

—— 次ページに【別添資料】「大滝集落に架かる橋・現存6橋」を記す。——

【別添資料】

「大滝集落に架かる橋・現存 6 橋」

橋名	明治期初代橋梁（木橋土橋）			現存橋梁（3代目）		
	橋長	幅員	施工時期等	橋長	幅員	竣功月日等
葭澤橋	18.2m	6.4m	明治10年10月～明治14年6月（福島県）	22.4m	6.7m	昭和53（1978）年3月（鋼橋、福島市役所）
大滝橋	10.9m	〃	〃	10.6m	6.3m	昭和40年代前半（コンクリート橋、福島市役所）
いら沢橋	10.9m	〃	〃	10.5m	5.5m	*昭和40年（1965）7月（コンクリート橋、福島市役所）
入イラ澤橋	3.6m	〃	〃	3.1m	6.0m	*昭和9年（1934）年8月（コンクリート橋、福島県）
胡桃橋	18.2m	〃	〃	15.0m	6.6m	昭和11（1936）年3月（コンクリート橋、福島県）
西川橋	15.5m	〃	〃	8.2m	4.5m	大正12年（1923）（I型鋼桁、福島県）

注1 （）内は、橋種及び事業主体。

注2 明治期諸元等は、県庁文書「萬世大路事業誌」（明治14年）による。

注3 旧大滝集落内の旧国道は現在市道長老沢線で、現存橋梁（除西川橋）の諸元（橋長・幅）、完成年月は、「福島市役所定期点検結果 H30.3」（福島市役所 HP）による。

橋種は現地で確認、完成年月については胡桃橋及び入りいら澤橋は現地確認済み（親柱に橋名板等の残存している橋梁）。

注4 旧西川橋（現在廃道）の諸元等は『1級国道13号線新栗子隧道計画調査報告書（その1）』（昭和35年10月東北地方建設局福島工事事務所）による。

なお、現存旧西川橋には高欄が設置されていない（昔からなかった、大滝会員談）。

(H30.11.11)